

酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標進捗状況について

基本目標	数値目標	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	進捗評価
■基本目標1 “働きたい”がかなう酒田をつくる	5年間で新規就業者を600人創出 ※施策効果による人数	新規就業者 415人	新規就業者 83人 累計 498人	新規就業者 190人 累計 688人	新規就農に伴う初期投資の軽減、企業立地の助成、創業支援の充実等により、新規就業者の創出につなげることができた。
■基本目標2 酒田への新しい人の流れをつくる	5年間で移住者数300人 ※施策効果による人数	移住者数 45人	移住者数 39人 累計 84人	移住者数 32人 累計 116人	移住相談総合窓口の設置、移住相談員の配置により丁寧で迅速な相談体制が取られている。東京吉祥寺テラスの開設、動画配信や移住おためし住宅、酒田産業フェアツアーなど、新たなチャンネルで情報提供や支援を行い、移住実績につなげることができた。
■基本目標3 “結婚・出産・子育ての希望”がかなう酒田をつくる	5年後の合計特殊出生率 1.7 (出生数：760人)	合計特殊出生率 1.51 (出生数 688人)	合計特殊出生率 1.50 (出生数 662人)	合計特殊出生率 ー (出生数 615人)	結婚サポーターによる結婚を希望する男女の出会いの機会の仲介、子育てしやすい環境整備、子育ての経済的負担感の解消等、各種施策を講じている。
■基本目標4 “つながり”と“安心”にあふれた「住み続けたい」酒田をつくる	住民意識調査で「住みよい」と回答した者の割合 100%	-	75.3%	75.2%	豊かな自然、新鮮でおいしい食べ物、自然災害の少なさ等に対する満足度が高いことが、住みよさを感じている市民が多いことにつながっている。一方で、「すみにくい」と答えた市民は、交通の便や、中心市街地の賑わい等に対する満足度が低い。